

いしおか

市議会だより



第4回定例会

一般質問

4~9 ページ

16人が登壇

議案質疑

9~11 ページ

各会計補正予算・
議員提出議案など
原案可決

2~3 ページ

請願・陳情の概要と結果
常任委員会の活動

11 ページ

12 ページ

第78号

ぎかい
広報紙

令和3年3月1日発行

専決処分 事務手続きの不手際が明るみに 監査請求に関する決議を可決

11月30日から12月17日に開催した令和2年第4回定例会では、令和2年度石岡市一般会計補正予算や部等設置条例の一部改正など、市長から57議案が提出されました。また、市長の専決処分事項に関する条例の廃止や監査請求に関する決議案など議員提出・委員会提出の議案4件が提出されました。

●一般会計補正予算

議案第101号一般会計補正予算(第10号)は、1億9671万9000円を追加し、歳入歳出の総額を44億3555万2000円とするものです。

歳出の主な内容として、総務費では、新たに設置する公正職務審査会の委員報酬等を計上する、法令遵守推進経費107万1000円。民生費では、65歳以上の高齢者と高血圧や糖尿病などの基礎疾患を有する方を対象としたPCR検査を実施するための検査委託等を計上する、高齢者等PCR検査事業627万2000円などです。

●専決処分条例の廃止 監査請求の決議を可決

第4回定例会では、市長から損害賠償額の決定と和解等に関する5議案が提出されました。

本来、地方自治法の規定に基づき損害賠償額の決定・和解等には議会の議決が必要ですが、当市では人身事故を除く100万円以下の交通事故を市長が専決処分できる事項として条例で定めていました。しかしながら、これらの議案はいずれも議会の議決を経ることなく、また、専決処分もされないまま損害を賠償し和解を済ませ、追認を求める形で市長から提出されてきました。

この事務処理を問題視

●公共工事の分割発注に係る監査請求決議を可決

最終日には、教育福祉環境委員長から「公共工事の分割発注に係る監査請求に関する決議案」が提出され、全会一致で可決しました。この決議案は、教育委員会が平成30年度末に発注した石岡運動公園体育館に関する工事が不自然に分割され、随意契約で発注されていたことの適正性等について監査を求めるもので、採決の結果を受け、監査委員に対し監査請求を行いました。

さらに、高野要議員ほか3名からは、この事務処理について地方自治法の規定に基づき監査を求める決議案が提出され、採決の結果、全会一致で可決し、監査委員に対し監査請求を行いました。



議案の審議結果

議案番号	議案名	結果
議案第70号	令和元年度石岡市一般会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第71号	令和元年度石岡市国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第72号	令和元年度石岡市下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第73号	令和元年度石岡市駐車場特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第74号	令和元年度石岡市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第75号	令和元年度石岡市霊園事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第76号	令和元年度石岡市介護保険特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第77号	令和元年度石岡市介護サービス事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第78号	令和元年度石岡市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定
議案第79号	令和元年度石岡市水道事業会計未処分利益剰余金の処分及び決算認定について	原案可決及び認定
議案第93号	令和2年度石岡市一般会計補正予算(第9号)	原案可決
議案第94号	令和2年度石岡市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第95号	令和2年度石岡市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第96号	令和2年度石岡市介護サービス事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第97号	令和2年度石岡市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第98号	令和2年度石岡市公共下水道事業会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第99号	令和2年度石岡市農業集落排水事業会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第100号	石岡市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決

※議案第70号～議案第79号は令和2年第3回定例会に提出され、継続審査となっていた決算認定議案です。
※色付き部分は賛否が分かれた議案です。

議案番号	議案名	結果
議案第101号	令和2年度石岡市一般会計補正予算(第10号)	原案可決
議案第102号	令和2年度石岡市介護保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第103号	令和2年度石岡市介護サービス事業特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第104号	令和2年度石岡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第105号	石岡市部等設置条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第106号	石岡市一般職の任期付職員を採用等に関する条例を制定することについて	原案可決
議案第107号	石岡市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第108号	石岡市国民健康保険税条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第109号	茨城県フラワーパーク条例の全部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第110号	石岡市ふれあいの森条例の全部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第111号	石岡市火災予防条例の一部を改正する条例を制定することについて	原案可決
議案第112号	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解について(追認)	継続審査
議案第113号	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解について(追認)	継続審査
議案第114号	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解について(追認)	継続審査
議案第115号	損害賠償額の決定について	原案可決
議案第116号	指定管理者の指定について(石岡市旭台会館)	原案可決
議案第117号	指定管理者の指定について(石岡市南台コミュニティセンター)	原案可決
議案第118号	指定管理者の指定について(石岡市杉並コミュニティセンター)	原案可決
議案第119号	指定管理者の指定について(石岡市鹿の子コミュニティセンター)	原案可決
議案第120号	指定管理者の指定について(石岡市まちかど情報センター)	原案可決
議案第121号	指定管理者の指定について(石岡市勤労青少年ホーム)	原案可決
議案第122号	指定管理者の指定について(石岡市農村高齢者センター)	原案可決
議案第123号	指定管理者の指定について(関川地区ふれあいセンター)	原案可決
議案第124号	指定管理者の指定について(三村地区ふれあいセンター)	原案可決
議案第125号	指定管理者の指定について(石岡市ふれあい交流施設やさと温泉ゆりの郷)	原案可決
議案第126号	指定管理者の指定について(石岡市つくばねオートキャンプ場)	原案可決
議案第127号	「指定管理者の指定について」の一部変更について(石岡市ふれあいの森)	原案可決
議案第128号	湖北環境衛生組合を組織する地方公共団体の数の減少及び湖北環境衛生組合規約の変更について	原案可決
議案第129号	工事請負契約の締結について(石岡市八郷総合支所庁舎改修工事)	原案可決
議案第130号	工事請負契約の締結について(R2国補八郷水処理センター等ストックマネジメント設備改築工事)	原案可決
議案第131号	石岡市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について	原案可決
議案第132号	市道の廃止について	原案可決
議案第133号	市道の認定について	原案可決
議案第134号	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解について(追認)	継続審査
議案第135号	損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解について(追認)	継続審査
議案第136号	備品購入契約の締結について(令和2年度石岡市立小中学校学習用タブレット購入)	原案可決
議案第137号	令和2年度石岡市一般会計補正予算(第11号)	原案可決
議案第138号	教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて	同意
議案第139号	教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	同意
議案第140号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第141号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第142号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第143号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第144号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第145号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
議案第146号	石岡市及び事務組合公平委員会委員の選任につき同意を求めることについて	同意
諮問第1号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任
諮問第2号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任
諮問第3号	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めることについて	適任
議員提出議案第3号	市長の専決処分事項に関する条例を廃止する条例を制定することについて	原案可決
決議案第4号	監査請求に関する決議	原案可決
決議案第5号	公共工事の分割発注に係る監査請求に関する決議	原案可決
決議案第6号	徳増千尋議員に対する辞職勧告決議	原案可決

議員の賛否

案件名	議員名																			結果			
	鈴木康仁	飯村一夫	新田茜	大和田寛樹	川井幸一	櫻井茂	石橋保卓	岡野孝雄	玉造由美	勝村孝行	谷田川泰	小松豊正	山本進	村上泰道	関口忠男	櫻井信幸	菱沼和幸	岡野孝男	徳増千尋		高野要	鈴木行雄	
議案第70号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第71号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第76号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議案第78号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
議員提出議案第3号	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	原案可決
決議案第6号	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	×	×	原案可決

※「○」は賛成、「×」は反対、「-」は退席等 ※議長は、採決に加わりません。
 <<会議の欠席状況>> 12/11 教育福祉環境委員会 玉造由美 12/14 総務委員会 徳増千尋 12/17 本会議 徳増千尋

地域医療

赤字経営の議論が先行市民の意思は



さくらばやし のぶゆき 市長 櫻井 信幸

問 市長は先の全員協議会で、再編統合による公立病院を軸にする考えを示しました。近くに安定した病院があることは、市民にとって大きなメリットであると思います。地域医療については公設化による赤字経営の議論が先行し、市民の意思が軽んじられているように感じますが、見解を伺います。

答 これまで、石岡地域市民医療懇談会や市民医療シンポジウム等において、産科の設置や小児救急の対応などの地域に対する市民からの要望がありました。今後も引き続き市民からの声に耳を傾けながら、地域医療対策事業を進めていきたいと考えています。病院事業の収支見通しは、現在精査しているところですので、準備が整い次第、必要経費等を示していきます。また、公立病院の場合、病院事業債や地方交付税制度などの財源的に有利な制度を活用することで、設置者として地域に求められる医療を提供できると考えています。



動画

●他の質問事項
●観光事業の強化推進
●小中学校の給食
●公共資源の利活用

農業の後継者対策

農地集約化に向けた取組は



動画

問 市内には耕作されなくなった水田が目立っており、このままでは近い将来、生産面積の減少や耕作放棄地の増大が懸念されるそうです。特に稲作では、トラクターなどの初期投資がかかることが新規就農者の少ない要因でもあります。そこで、当市の新規就農者や認定農業者などの担い手の状況について伺います。



おさか ただたし 議員 関口 忠男

答 市内では、畑作では有機農業を中心に新規就農者が3年間で34名就農するなど成果が見られますが、稲作は4名と少なく、耕作放棄地となる前に水田の集積、集約を行い、大規模農家や法人が経営しやすい状況をつくりだすことが必要と考えます。また、認定農業者数は令和2年11月現在で239名、やや高齢化の傾向がみられ、17ある法人は、そのほとんどが家族経営などの小規模なものです。今後は、地域ごとに話し合いの場を設けたり、大規模農家や法人への集約を進めるために市として主体的にサポート体制を整えていきたいと考えます。

●他の質問事項
●獣害対策

婦人科検診の手續改善 市民の利便性向上に向けた対応を



さくらばやし のぶゆき 市長 櫻井 信幸

問 婦人科検診を受ける場合、石岡市では保健センターで申込時に負担金を納付していますが、事務負担増加の一方、市民の利便性は大きく低下していると思います。検診申込時に市町村が負担金を徴収しているのは、県内では石岡市ともう一市しかありません。なぜ納付方法を医療機関納付としていないのか伺います。

答 市では、総計予算主義の原則に基づき、市規則により自己負担額を市が徴収するとしていることから、医療機関納付を実施していない状況です。厚生労働省では、特定健康診査・特定保健指導における医療機関の個人負担金徴収と、市が医療機関へ個人負担金を差し引いた額を支払うことを認めており、これがほかの負担金徴収にも適用できるか精査する必要があります。婦人科検診は、女性の健康づくりのために大変重要な事業と認識しています。他市の状況を十分考慮し、受診率の向上に向け、次年度には何かしらの利便性の向上を図っていききたいと考えています。

●他の質問事項
●生活保護受給者の年金支給支援



動画

休日(土日・祝日・夜間等)の診療体制

緊急診療再開の協議状況は



お 夫 一 村 飯
お 村 一 飯

問 石岡市医師会がこれまで実施していた休日診療が令和2年7月以降になくなり、関係機関と協議しているという状況が続いています。現在、休日夜間は消防署が対応しているようですが、その状況について伺います。

日常生活において、夜間、休日の病気、けが等は時と場所に関係なく発生します。何としても緊急診療を再開し、健康に暮らせる持続可能な医療体制を整えてもらいたいと思いますが、協議の状況を伺います。

答 市民から病院案内の問合せがあった場合、症状等の聴取から診療科目を



動画

判断し病院を案内しますが、病院に向かう際には、本人から直接病院に診療可能か確認してから向かうよう案内しています。また、緊急性が高いと判断した場合、救急事案として対応しています。

4月以降、石岡市医師会に対し随時要望を行ってきましたが、石岡市医師会から9月に、再開は困難との報告がありました。それを受けて、10月に管内の9医療機関へ協力体制の調査を行った結果、外科は診療体制確保の可能性があるものの、内科小児科は対応困難なため、現在、土浦市医師会が実施している休日緊急診療体制へ当市も含めてもらうことが可能か相談している状況です。

その他の質問事項

●令和3年4月からのごみに関する諸問題 ●市道の維持管理



お お わ だ ひろ き 樹 大和田 寛

問 市長から、現行のスキームで病院の再編統合に向けて協議を進めていく方向性が打ち出されました。そこで、再編統合、公立病院新設の必要性について伺います。

私は、積極的に声を発することができなくても悩みや苦しみを抱える医療弱者の思いを受け止めることが、石岡地域医療計画を推し進めていく上で最大のエネルギーとなり、現状を打開していくことができると考えます。市長は、医療はまちづくりであると話していましたが、そのエネルギーの源は何か、



動画

石岡地域医療計画

市長が思い描く公立病院像

また、市長が思い描く公立病院の姿を伺います。

答 現行スキームである病院の再編統合による公立化により、医療資源を集約しスタッフの確保等を図るほか、地域医療に市の意向を反映させることで、医療課題の解決を目指します。

私は、自分の子育ての中で筑波大病院まで毎日通う経験をし、病院が近くにあることの大切さを身をもって感じたことが医療問題に対する源泉と考えています。現在の危機的な状況を踏まえて、産科の設置と小児科の拡充、緊急診療の継続・再開により、将来に向けて早急に手を打つ必要があります。市内にない診療科を市として要請できるのがメリットと考えますので、しっかりと地域に必要な公立病院をつくっていききたいと思います。

その他の質問事項

●新型コロナウイルス支援策

事務事業の公正さの確保 事務手続きの問題点と改善策



た か 保 卓
や す 橋
い し 石

問 当市では、事務手続き上のさまざまな問題点が露呈されています。例えば、報道されている官製談合、加重取崩事件における市発注事業の契約時のチェック体制や、今回提出された損害賠償額の決定等の追認議案に係る公務中に発生した事故の事後処理など、処理の過程できちんとしたチェックが行われ、一つ一つの事案を慎重に検討していれば、このような問題は生じなかったと思います。当市ではこれらの問題をどう捉えているのか。また、事務事業の公正さを確保するため、市長はどのような決意をもって臨むのか、見解を伺います。

答 市の事務事業に関し、さまざまな問題点の指摘を受ける状況にあることを重く受け止めるとともに、市政に対する信頼を損なっていることについて深くお詫び申し上げます。

一連の事務手続き上の問題の大きな要因としては、職員個人の問題もありますが、部局間の横の連携に欠け、チェック体制が十分に機能しなかったことによるものと考えます。今後は他部署等との連絡調整を密に行い、進行管理に注意すること、例のない事例であっても十分に検討してから対応することを指示するとともに、今回のことを契機として、全力で信頼回復と再発防止に取り組んでいきます。



動画

現在の入札制度と今後の入札制度の方針及び改善点

安心して働ける環境づくりを



ひとやす 康 木 すす 鈴

問 現在、当市では物品や役務の提供に関して最低制限価格を設けていませんが、過去の清掃業務などの落札を見ると、単純計算で最低賃金を割るくらいの価格で落札しているケースもあります。最低制限価格を導入したほうが働く方にとつてもいいと思いますが、見解を伺います。また、建設コンサルタント業務などで受注件数制限がある理由を伺います。

答 今回の官製談合事件を踏まえ、罪を犯した当事者の悪いところだけを責めるのではなく、職員が安心して働ける環境づくりが必要だと感じますが、市長の考えを伺います。



動画

答 いわゆる業務委託などは、積算単価等の根拠がないため適正な最低制限価格を設けることが難しいと考えますが、県内市町村で導入事例があり、当市も調査研究を進めています。受注件数の制限は、同一業者が落札をした場合に契約期間内に業務が完了するか等の課題があり、導入した経緯があります。

問 今回の事件は、個人の倫理観のほかに、チェックを行う組織としての役割が欠如していたと思います。特に内部通報の仕組みが機能しなければならなかったと思いますので、リーダーシップを取りながら風通しのいい職場をつくっていきます。

その他の質問事項

- スクールバスに設置するオゾン装置
- 地域医療の今後

ワンストップ窓口の設置による市民サービスの向上

遺族の負担軽減のための取組を



動画

問 市役所庁舎は端から端まで長い構造になっており、一か所で用が足せない場合、いろいろな窓口を回ることになります。死亡・相続ワンストップサービスは、県内で小美玉市が真つ先に導入し、取手市でも死亡した人の手続が一か所でできる窓口が設置されています。今まで3時間以上かかっていた手続が約半分で完了するといった市民サービスの向上が図られているとのことですが、市民に身近な市役所として、すぐにでも取り組むことができますか。死亡・相続に関する



やすし 泰 谷田川 やたがわ

手続における現在の市の対応と、ワンストップ窓口設置の可能性について伺います。

答 現在の対応としては、死亡届を出された方に対し、その後必要となる各種手続の案内チラシを配布しており、故人に關係する手続を円滑に行えるよう案内しています。今後は、遺族の負担軽減のため、手続をまとめたおみやみハンドブックを作成する予定です。

おみやみワンストップサービス窓口は県内で3市が導入しており、取組状況や市民の利便性などを調査、検討しています。担当課が八郷総合支所にあるものなど、クリアしなければならぬ問題について準備を行い、一か所で手続を受け付ける専門窓口を本庁に設置したいと考えています。

その他の質問事項

- 石岡駅周辺整備による賑わいづくり
- 市長の市政運営

ふるさと納税

返礼品の生産者との連携を



おの 孝 野 おか の 岡

問 ふるさと納税では、返礼品として石岡市の特産品をお送りしているとありますが、取り扱う数量は生産者との間でどのように決めるかを伺います。

答 返礼品の数量については、生産者からいただく返礼品提供申込書に基づいて返礼品の数量を設定しています。今年は長雨や日照不足の影響で不作となっている状況を連絡いただき、数量の制限などを行い対応しました。今後は、生産者との連絡を密にし、生育状況を見ながら申込み開始時期についての調整を進めていきます。

当市に寄附をしてくださる方々に、本当に安全安心なおいしいものを送ろうという生産者の皆さんの思いが、返礼品の充実、さらには、ふるさと納税の増額につながっているかと思えます。しかし、今年には生産物が不作で返礼品の不足が生じたり、市場の価格が高く、返礼品を送ると赤字になってしまった生産部会があると聞きます。このことについての対策や考えを伺います。

ふるさと納税については、寄附を通じてふるさとへ貢献できる仕組みであり、地方創生を推進する手段として大変有効な制度であると考えています。生産者及びご寄附をいただいた方々とのつながりを大切にしながら、石岡市の魅力や地元特産品のPRを進めていきたいと思えます。



動画

農業政策と観光による経済対策

新規就農の仕組みづくりを



いちこういかわ 幸一



動画

への支援強化と観光、道の駅整備について、考えを伺います。

問 農業が基盤の八郷地区は、県フラワーパーク等のリニューアルオープンと相まってイチゴをはじめとする観光施設が多くの方を引き付けるものになり得ると思います。一方で、農家の高齢化や後継者育成などの見直しは厳しく、イチゴ団地を継承していくためには新規に就農してもらうための仕組みづくりが必要であり、それを行政主導で行っていたらだいたい考えます。さらに、この地域に道の駅を建設し、果樹栽培や6次産業等と結びつけることにより、農業と観光による経済効果が出てくるのではないのでしょうか。そこで、農業

答 新規就農については、朝日里山ファームでは市外からの就農希望者を受け入れ、独立就農を支援しています。支援の強化については、農家の施設やノウハウを継承することが有効と考えますので、その仕組みづくりを農家の方々と話し合っていきたいと考えます。観光果樹を継続的に振興していくことは、魅力ある体験型観光を提供していく上で重要な課題であり、継続のためには後継者問題が解決するため取組が必要不可欠です。今後、市民や民間団体と協力し、特色ある道の駅を検討していくなど、魅力のある農業経営が可能となる施策に取り組んでいきます。

豚熱・鳥インフルエンザ

それぞれの予防対策は



動画



たまぐちよしみ 由美

問 現在、飼育されている豚への豚熱ワクチン接種は全頭終了しているとのことですが、6月に取手市で野生イノシシの豚熱による死亡が確認されるなど、野生イノシシからの感染、広がり心配されるようです。そこで、当市における野生イノシシへのワクチン散布の実績について伺います。

答 野生イノシシが免疫を

つけられるよう、経口ワクチンの散布を県、市、猟友会と連携して実施しており、実績としては、令和2年の1月と2月に30地点で計1200個、6月に27地点で538個散布しました。このうちイノシシが摂食したと思われる数は、1月が388個、2月が475個、6月が392個となっています。

鳥インフルエンザ予防としては、渡り鳥等の保菌している鳥が入れないように各農家へ防鳥ネットを整備しています。そのほかの予防策としては、消石灰による定期的な敷地内の消毒等が挙げられます。市内で鳥インフルエンザが発生した場合、甚大な影響が予想されますので、県と連携を図り、市としても農家への注意喚起などしっかりと備えをしていきたいと思っています。

その他の質問事項
●新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症から命と暮らしを守る施策

希望者へのPCR検査実施



まつよまさ 正



動画

問 県内で、保育や介護の現場のクラスターの発症例が出てきました。医療機関や学校などでクラスターが発生すると、多大な影響が出ます。

答 クラスター発生で多大な影響が出る施設等への定期的なPCR検査は、財源の確保や検査実施体制の整備が課題であり、大変難しい状況です。今後、当市で万一クラスターが発生した際は、県や保健所と連携し、円滑に検査ができる協力体制が図れるよう検討します。

国において、一定の高齢者等が希望により検査を行う場合の費用助成の予算措置を講ずることとなり、土浦市でも助成を実施しています。当市でも今回の補正予算において、65歳以上の高齢者や基礎疾患を有する無症状の希望者を対象にPCR検査を行う事業経費を計上しています。

その他の質問事項
●地域医療対策 ●官製談合再発防止と入札制度の改善

上曾トンネル、上林・上曾線の関連事業

交差点への信号機設置は



おかの野たかお男

問 上曾トンネル事業は取付道路がほとんど完成し、これから坑口の掘削に入るとダンブなどの往来が激しくなり交通量が増えると思います。現在、上林・上曾線とフルーツラインの交差点は事故が多発しています。市でも信号機の設置を警察へ要望していると思いますが、警察の信号機設置に対する考えを伺います。



動画

答 上林・上曾線とフルーツラインとの交差点では、これまでに人身事故と物損事故が4件ずつ発生しており、市としても信号機設置を警察署へ要望しましたが、上林・上曾線から流入する通行量が少ないことから設置には至らなかったとのこと。市では当面の対策として、路線側に沿った破線を施工しました。信号機は県警の設置基準により設置されることとなりますが、引き続き強く要望を行っていきます。

また、過日地元説明会が行われ、県道石岡筑西線との交差点はガードマン配置と手信号による誘導を行うとの説明がありました。フルーツラインとの交差点への対応についても伺います。

●その他の質問事項
土砂等による土地の埋立て等

認知症検査にかかる助成制度の設置

早期発見のための支援を



動画

問 政府が示した高齢者白書によると、2025年には高齢者の5人に1人が認知症になるという推計が出ています。当市における現状の認識を伺います。次に、当市の認知症に関する取組状況を伺います。



あかひのた田新

答 認知症の診断には、認知機能テストやスクリーニング検査など様々な種類があり、最も高額なもので8万円から10万円ほどかかるそうです。他自治体では、簡易検査費用の無料化や検査費用の助成といった例があります。早期の段階であれば、認知機能の改善や

進行対策も可能です。ぜひ検査費用の助成をしていただきたいと思います。ぜひ、見解を伺います。

答 高齢者白書の推計を現在の石岡市に当てはめると、約4800人が認知症になると推定されます。現在の取組としては、いっどこで何をすべきかまとめた認知症ケアパス等の配付、市ホームページで気軽にチェックできる認知症初期スクリーニングシステム、地域包括支援センター内の認知症初期集中支援チームによる訪問等を行っています。

認知症には様々な疾患があり支援内容が異なることから、少しでも早く認知症を把握し、その後の生活に備えることが重要だと考えます。検査費用の一部負担については、国の動向や他自治体の取組について調査研究していきます。

●その他の質問事項
ひとりの親家庭等への支援

高浜地区整備計画

駅周辺の危険箇所に対する対応を



みちひろのやま山下村

思います。考えを伺います。

問 高浜駅周辺整備事業については、平成30年12月の定例会で質問した当時、用地測量の結果を受けて高浜駅周辺整備を含めた計画策定に取り組んでいくとの答弁でしたが、どの程度計画が進んでいるのか伺います。

答 高浜駅周辺整備については、平成28年に行った用地測量以降、具体的な整備計画等の検討はしていない状況です。駅周辺の自然、歴史を生かし、観光産業を含めた総合的な整備を積極的に進めていきたいと考えています。

当時、周辺の冠水対策や道路の整備について地元から要望があり、整備計画との整合性を図るため、計画策定を待つと同時に取り組むとのことでしたが、特に愛郷橋から高浜駅に延びる直線道路は蓋のない側溝も多く、雨天時は冠水するほど水かさが増し、また、歩道もないため大変危険です。ぜひ安全対策を先行して進めてもらいたい

高浜駅周辺は地盤が低く冠水しやすいため、常時ポンプ1台を稼働し、集中して雨が降る場合は2台で対応しています。また、道路整備にまで至っていない状況ですが、一部排水設備や側溝の蓋がけを実施しています。現時点で対応可能なものは、地元の意見を聞きながら早急に対応していきたいと思

●その他の質問事項
石岡市における地区管理の共同墓地
都市公園
都市計画課管理広場



動画

「石岡地域医療計画」

地域医療の在り方 ゼロから再構築を



野の 高 たか

伺います。



動画

櫻井 茂

議案第106号

石岡市一般職の任期付職員の採用等に関する条例



動画

答 石岡地域医療計画は石岡医師会管内の計画として策定しており、土浦地域医療構想調整会議へは、地域の現状や計画の概要等を説明しているところと、石岡地域の医療体制は危機的状況にあり、計画の基本理念であり「持続可能な医療体制で誰もが安心して暮らせる石岡地域」が実現できる体制をつくること、また、医療課題の解消に向けて石岡の中核となる医療機関が必要だと考えます。議員の皆さんとともに、行政として責任をもって取り組んでいきたいと考えています。

その他の質問事項

●平成31年3月末における石岡運動公園施設に係る工事の分割発注 ●駅前・東ノ辻線の茨城空港アクセス道路までの延伸

一般質問

いっばんしつもん

問 本条例の制定によって、技能や能力を持った任期付職員の採用が可能となれば、その採用人数は、将来的に増加していくものと思えますが、職員の定数を管理する、石岡市職員定数管理計画との関係性はどのようになるか。また、技能や能力が優れた方の採用に当たり、市として採用したい職員を指定する場合の試験と、広く一般に呼びかけて公募する場合の試験とで、その方法は違ってくるかと思えますが、見解を伺います。

答 石岡市職員定員管理

計画は、平成29年に策定し、適宜見直すこととしておりますので、任期付職員についてもその考え方を加え、見直しを図りたいと思っております。

同職員の選考については、採用したい職員を特定する場合、競争試験自体行わず、面接等による採用を想定しているところです。また、任期付職員は一般職と同様に地方公務員の身分であり、服務規程も適用されますので、雇用年数を更新しない法令上の規定はありますが、業務の成績が芳しくなく、人事評価が低い場合には、任期中での雇用打ち切りも検討してまいります。

小松 豊正

議案第106号

石岡市一般職の任期付職員の採用等に関する条例



動画

問 本条例に規定する特定任期付職員とは、具体的に法律や芸術、ICTなどの専門性を持つ人材

と推察しますが、どういった必要性があつて、この条例を定めるのか。

現在、在職する職員も勤勉で優秀と思えますが、その中に一定の資質、能力のある人材が任期つきで入ると、業務の連帯性、継続性が不安定になることや、特定の企業から人材が来ることで、癒着なども危惧されます。さらに、専門的な業務で、なおかつ特定の期間に業務を遂行する必要から人材を採用していくと、配置する部門が広がり、正規職員の削減も心配されますが、見解を伺います。

答 議員ご指摘のとおり、特定任期付職員とは高度な専門的技術を要する人材と認識してまいります。具体的には、高度情報化社会の中で進歩が著しく、市職員の育成が困難であるICT技術分野の専門家や、法務分野での弁護士などが想定されます。

議員が危惧する点のうち、業務の連帯性、継続

性については、同職が組織全体を指揮する位置づけではなく、3年、5年といった任期つきを採用のため、影響は少ないものとみています。また、全国的な事例からその範囲も限定されてくると考えていますが、正職員については、職員定員管理計画を見直す中で、抑制しないような計画づくりを進めてまいります。

その他の質問事項

●令和2年度石岡市一般会計補正予算(第10号) ●令和2年度石岡市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) ●石岡市部等設置条例の一部改正など



高野 要

議案第115号
損害賠償額の決定



問 市の事務的なミスが市民に多大なご迷惑をおかけしたという大変残念な議案ですが、この議案には損害賠償額が出ているだけで和解という言葉がありません。その理由を伺います。私が残念なのは、「誰一人取り残さない」という市長の言葉が消えることです。市民はその言葉で市長を信頼しているのです。この点について、和解もない議案を市長はどのように判断するのか。また、この損害賠償の発端となった事務的なミスについて、再発防止策は検討、実施されているのか伺います。

答 市の事務手続のミスにより相手方に多大なご迷惑をおかけしてしまった点を深くお詫び申し上げます。今回の議案提出に当たっては、事前に担当部

ら相手側の事情やこれまでの市の対応等について説明を受け、市の不法行為による相手側の損害は全額補填済みであり、これ以上市の相手方に対する損害賠償義務はないものと判断しました。再発防止の取組としては、事務手続の見直しと職員の業務意識の啓発、要綱の制定や課内研修などを実施し、適正な事務執行に努めていきます。

その他の質問事項

●損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解（追認） ●石岡市部等設置条例の一部改正

鈴木康仁

議案第110号
石岡市ふれあいの森条例の全部改正



問 ふれあいの森は、グラウンディング施設等を兼ね備えた今までは全く違う新しい施設が現在造られているところですが、今回料金等が示されたわけですが、この算定理由を伺います。料金設定について、今まで

の常任委員会で1人当たり単価との説明がなされていましたが、今回1棟当たりとなっており、ここに来て急に内容が変わっています。料金設定を変更した経緯を伺います。

答 宿泊料金について、ロτζジ利用料金は1棟1泊当たり定員4名で上限4万4000円、グランピングの利用の場合は1棟1泊当たり定員4名で上限4万円と設定されています。食事は料金に含まれておらず、持ち込みまたはフラワーパーク内レストランで地元産の食材を使ったメニューを提供予定で、今回1棟当たりとしたのは、近隣の類似施設を参考に検討した結果、想定する利用者層が家族であることなどから、1棟当たりの単価での設定が望ましいという結論に至ったもので、整備計画策定業者のアドバイスなども受け、料金を設定しています。

その他の質問事項

●石岡市部等設置条例の一部改正 ●茨城県フラワーパーク条例の全部改正

岡野孝男

議案第101号
令和2年度一般会計補正予算（第10号）



問 債務負担行為の補正のうち、指定管理者指定管理料のそれぞれの施設における指定管理者指定管理料の期間、限度額等の算出方法について伺います。また、施設によって指定期間が3年や5年など、ばらつきがある理由について伺います。

答 指定管理者指定管理料は、施設運営に係る人件費や維持管理費、光熱水費等の支出額を合計したもので、収入がある施設については、支出から収入を差し引いた金額で算出しています。指定期間については、指定管理者制度運営指針において5年を標準期間としています。が、個別施設計画上で複合化を検討するとして、施設は3年程度としています。また、地元・民間への活用や廃止の検討、施

設移転のためなどの理由により、指定期間をさらに短くしている施設もあります。

村上泰道

議案第101号
令和2年度一般会計補正予算（第10号）



問 教員の働き方改革に向けた実践モデル校指定に伴う、学校業務アウトソーシング調査委託料330万円の目的と詳細を伺います。

答 働き方改革では、業務の細分化を図り、教員がしなくていい業務を明確にし、外部に委託することで、教員の方々が子どもたちをしっかり目を向けることができるような仕組みを作ること、またその仕組みをうまく運用するための支援が重要だと考えます。このアウトソーシング事業をきっかけにした今後の取組について見解を伺います。

答 本事業は、モデル校

その他の質問事項

●損害賠償額の決定及び損害賠償請求に関する和解（追認）

また、効果や成果があった取組については、ガイドライン作成の一助にとどめるのではなく、全ての学校においても取り組むことを検討し、業務のICT化と併せて教員の働き方改革を推進していきたいと思えます。教員の超過勤務の削減、負担感の軽減等によって教育活動がより充実していけるよう、教育委員会として可能な限りバックアップを行ってまいります。

大和田寛樹

議案第134、135号
損害賠償額の決定
及び損害賠償請求
に関する和解(追認)



動画

問 市長の専決処分事項に関する条例で、人身事故を除く1件100万円以下の物損事故は専決処分ができることになっていますが、今回なぜ追認議案となったのか。また、事故時の保険会社との交渉や協議内容など、対応履歴の保管について伺います。保険会社では事故の履歴を全てデータ管理し、情報共有しています。報告が上がってこなくても、上司自ら情報を取りに行き確認できるような体制の整備が必要だと思えます。指導が足りていない、認識不足だったではなく、運用をしっかりと見直していただきたい。

まっただのは、横の連絡がきちんとしていなかったことが原因だと考えます。事務手続の流れを理解している担当者場合は、示談の状況等を全て確認し関連部署に情報提供することで、最終的に担当課で専決議案の報告をしていました。これまではその情報共有がしつかりとできていなかったため、今回、担当課で起案後に総務部と財務部に合議する旨のマニュアルを作成しました。

石橋保卓

議案第134、135号
損害賠償額の決定
及び損害賠償請求
に関する和解(追認)



動画

問 追認という今回の事案は本来あつてはならないことで、地方自治法及び条例違反が間違いない事実であることを深く認識していただきたい。損害賠償額の決定は本来1円からでも議決が必要ですが、平成19年に制定された市長の専決処分事項に関する条例により、議会から市長に権限を移譲しています。しかし、本日に急を要する案件は専決処分可能であり、我々も臨時会の請求があれば応じる覚悟がありますので、一度初心に立ち返り身を正す意味で、市長自らの条例を廃止する意思があるのか伺います。

答 議会の権限に属する部分を市長の専決処分としてお任せいただいていたにも関わらず、適切に運用できていなかったことは、明らかにな事務処理の不手際と反省しています。今回、公用車交通事故対応マニュアルを作成して関連部署の連携を図れる仕組みに変え、処理段階を二重、三重にチェックする手順としました。改めて正確な取扱いを行っていく機会をもらえれば、厳しい批判も全て誠心誠意受け止め改善していきますので、事故の相手方への配慮という対外的に円滑な対応が求められることにご理解をいただければと思います。

請願&陳情

※審議結果の欄は、付託委員会での審査結果報告を受けて本会議で採決をし、議会としての意思決定をした結果です。

陳情の内容	付託委員会	審議結果
<p>陳情第8 東田中地区内の山王川小排水路の整備についての陳情</p> <p>【陳情の要旨】 東田中地区の水田から山王川に注ぐ排水路は近年老朽化が進み、草刈時などに危険を伴う場所が目立ってきている。このような危険な場所を早急に調査し、蓋付のU字溝を埋め込むなどの改良工事をしていただきたい。</p> <p>【委員長報告の要旨】 委員から、「現地を見た限り、願意を酌み採択とすべき陳情である」、「陳情事項に沿う事業があれば、その方法で対応するのがいいのではないか」との意見があり、採決の結果、採択とすべきものと決しました。</p> <p>【委員会での審査結果】 採択とすべきもの</p>	経済建設消防委員会	採 択

令和3年

第1回石岡市議会定例会

のお知らせ

第1回石岡市議会定例会は、この日程で開催する予定です。

なお、放映の欄に「有」と記載されている会議は、本庁舎1階ロビー、八郷総合支所1階ロビーで中継を行うとともに、インターネットによる映像配信を行っています。

石岡市議会初！

代表質問を実施します<<<

石岡市議会初の試みとなる「代表質問」を3月1日にを行います。

市政に関する調査研究などの議会活動を共同で行う「会派」を代表する議員が、次年度に向けて示された市長の施政方針を問いただし、白熱した議論を展開します。

月 日	曜	主な内容	場 所	放映
2月22日	月	議案の提案理由説明など	本会議場	有
3月 1日	月	代表質問	//	//
2日	火	一般質問	//	//
3日	水	一般質問	//	//
4日	木	一般質問	//	//
5日	金	議案質疑	//	//
8日	月	予算特別委員会(総務)	全員協議会室	//
9日	火	予算特別委員会(教育福祉環境)	//	//
10日	水	予算特別委員会(経済建設消防)	//	//
11日	木	予算特別委員会(総括)	//	//
12日	金	教育福祉環境委員会	委員会室	無
15日	月	総務委員会	//	//
16日	火	経済建設消防委員会	//	//
17日	水	議会運営委員会	全員協議会室	//
18日	木	議案の採決など	本会議場	有

※石岡市議会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、傍聴にあたってマスクの着用及びアルコール消毒などをお願いしています。

常任委員会の活動

●石岡市議会には、3つの常任委員会が置かれています。各委員会は、それぞれ担当する部門をもっていて、市の業務内容の調査や、議案と請願・陳情の審査などをを行っています。ここでは、各委員会の活動内容を報告します。

●総務委員会

官製談合防止に向けた取組

12月14日開催の当委員会で、一般会計補正予算、条例の一部改正など付託された5議案の審査を行い、いずれも原案可決すべきものと決しました。

また、所管事務の調査として、市民満足度調査の結果など8件について、説明を受けました。このうち、官製談合再発防止の取組については、令和2年10月28日に石岡市官製談合再発防止対策本部を設置したとの報告があり、本部長である市長の指示のもと調査部会を設置し、再発防止に向けた原因の究明、類似案件等の調査、現状分

析の方法について検討を行い、調査方法案を取りまとめたところであるとの説明がありました。

これを受けて委員からは、長期間同じ部署に所属している職員がいることの問題点や、類似案件の調査の実施方法などについて意見があり、執行部からは人事異動の中で、適正なジョブローテーションとして検討していくことや、類似案件調査については、チェックリストに基づいて、細部までチェックをしたいとの説明がされました。

また、第3回定例会に補正予算として提出された法政大学に関して、今後の調査の参考として現地視察を行いました。

●教育福祉環境委員会

地域医療対策事業

12月11日開催の委員会では、一般会計補正予算や条例の一部改正など、付託された16議案の審査を行い、継続審査とした1件を除き、すべて原案可決すべきものと決しました。

続いて、所管事務の調査として、地域医療対策事業について執行部から説明を受けました。公立病院開設を軸に進める方針に基づいて、最短期間で6年度後半の公立病院開設を目指すことが示され、委員からは、事業を進める上で小美玉市・かすみがうら市との協議のテーブルを早急につくべきといった意見や、公立

病院開設にあたり石岡市医師会病院の建物などがどうなるのか示してほしいといった意見が出されました。

監査請求に関する決議

委員から、教育委員会が平成30年度末に発注した石岡運動公園体育館に関する複数の工事が不自然に分割され、いずれも随意契約で発注されていたことや、トイレ工事の設計において共通費を算定していないことなどの適正性について、地方自治法第98条第2項に基づく監査請求の決議案の提出が提案され、全会一致で委員会として本会議に決議案を提出することと決しました。

●経済建設消防委員会

議案の審査

12月15日に開催した当委員会では、付託された議案として、一般会計補正予算や指定管理者の指定議案など計16件の審査を行いました。

そのうち、指定管理者の指定議案として審査した、石岡市ふれあい交流施設やさと温泉ゆりの郷については、新型コロナウイルス感染症拡大による利用状況への影響や、その支援策についての質問があり、執行部からは、令和元年4月から11月までの利用人数は10万9795人で、今年度同時期は4万6925人と大きく落ち込んでいること、その損失については他の指定管理施設も含め協議していきたいとの答弁がありました。これを受け委員からは、国の補助金などを活用し、速やかに対応していただきたいとの意見が出されました。

なお、付託された議案のうち、議案第112号、113号、114号、134号の4件は、12月10日の本会議で監査請求の決議がなされたことを受けて継続審査とし、そのほかの議案12件はすべて原案可決すべきものと決しました。

編集後記

市民の皆様には日頃より石岡市議会の活動に對しまして、ご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

昨年におきましては行政の不祥事が様々明らかとなり、大変ご迷惑をおかけいたしました。議会としても監視機関としての役割を全うし、健全な市政運営がされるように努めてまいります。

さて、本年度は議会報告会の開催は感染症に鑑み送りいたしました。活動報告の拡充や議会報紙面の改訂など引き続き広報活動の充実を図ってまいります。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

(村上 泰道)

議会広報委員会

委員長	村上 泰道
副委員長	石橋 保卓
委員	高野 要
委員	岡野 孝雄
委員	大和田寛樹
委員	新田 茜

